

塩尻商工会議所平成27年度経営発達支援計画実施状況に係る事業評価について

1. 評価点数 80点

2. ご意見

「Ⅰ. 地域の経済動向調査事業」に関しては4つの支援項目とも目標を達成、「Ⅳ. 創業・第二創業（経営革新）支援」では3項目中2項目、「Ⅴ. 小規模事業者販路開拓支援」では6項目中3項目、すなわち過半以上の項目で目標を達成しており、この点は評価できる。一方で「Ⅱ. 経営分析・需要動向調査・事業計画策定支援」では5項目中2項目、「Ⅲ. 事業実施支援」については5項目中1項目のみの目標達成にとどまっている。特にⅢの「3.採択事業所の巡回件数」は目標60回に対して実績31回と約半分にとどまっている。Ⅱ. Ⅲの事業は、より踏み込んだ、直接的な企業への経営支援にかかる内容でもあることから今後の強化が期待される。さらにⅢの「4.小規模事業者持続化補助金非採択者事業所の事業計画策定支援」をはじめ、Ⅱ.Vのなかにも実績0の支援項目もみられる。これらに関しては支援内容、目標数値そのものに無理がある（需要がない）のか、需要の掘り起しが不十分だったのか、支援体制を含めた事業実施のあり方に問題があるのか、原因を突き詰め、より実効的な支援事業にしていくべきであろう。

以上、部分的には課題は残るものの、全体として達成項目が多く、上記の評価点数とした。

松本大学 総合経営学部 教授 兼村 智也

1. 評価点数

概ね計画通りの実績となっている。

ただ、「創業後の定期巡回」、「ながの微細・精密加工技術展」への出展企業数などは、計画を下回っているため評価点数としては「95点」相当と判断する。

2. ご意見

小規模事業者持続化補助金への申請を機にした経営計画指導を始め、既存事業者の付加価値向上や販路拡大、さらには起業・開業支援とその後の伴走型支援と着実なスタートを切られた。10年後、20年後を見据えた新規事業展開への支援に一層の注力をお願いしたい。

需要調査も計画に織り込まれていることからマーケティング支援、そのための人材育成支援なども実態に合った方向性にて更に注力されることを望みたい。労働力不足の中、人材育成は従来に増して重要になっている。

また、本事業を通じて一社でも多くの黒字企業の創出にも努力していただきたい。それが当地の真に底力を上げることになるものと考えます。

商業活性化のための「シリゼミ」の取り組みはユニークであり、素晴らしいチャレンジであるように思う。地方創生における地域の活力創出のためにも、全国各地で応用しうるような好事例として実績を作り上げていかれることを期待したい。

目標未達項目については、事業報告に未達理由などを明らかにし、次回計画への反映をお願いします。

長野経済研究所 調査部長 小澤 吉則